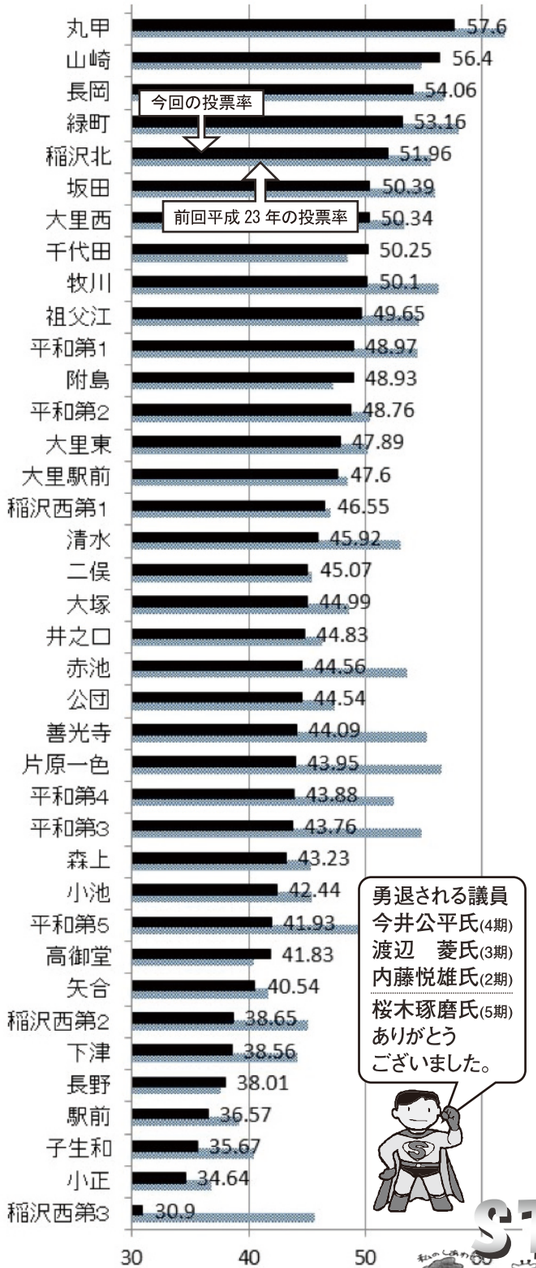
■稲沢市議会議員選挙投票率（投票所別、投票率順、期日前含まず）

前回の平成23年の投票率は、56.80%と60%を割り込みました。今回も残念ながら低落傾向は止まらず54.44%でした。その内、期日前投票率は、平成19年の6.80%、23年の8.24%に対し今回は10.06%と上昇しています。

期日前を含まない投票所別の投票率【下図棒グラフ】では、祖父江地区の丸甲、山崎、長岡がBest3、いつも上位の緑町、稲沢北が続くほか、千代田、附島など千代田地区が健闘、明治地区の清水、片原一色などが前回より投票率を大きく下げました。また、候補者が不在となった稲沢西第3（小沢集会場）は残念ながら最下位でした。



勇退される議員
今井公平氏(4期)
渡辺　菱氏(3期)
内藤悦雄氏(2期)
桜木琢磨氏(5期)
ありがとう
ございました。

■稲沢市議会新しい会派等 15.10.14 敬称略

議　長：加藤錠司郎(大里東4期)
副議長：網倉信太郎(祖父江3期)
議会選出監査委員：木村喜信（大里西3期）

会派名	会長	幹事長	会計
創生会（10名）	出口勝実	六鹿順二	東野靖道
	加藤錠司郎　長屋宗正　木村喜信　杉山茂和　野村英治　大津丈敏　服部礼美香		
誠和会（6名）	川合正剛	服部　猛	吉川隆之
	網倉信太郎　平野寛和　津田敏樹		
市民クラブ（5名）	星野俊次	魚住　明	木全信明
	遠藤　明　志智　央		
日本共産党稲沢市会議員団(2)	団長渡辺幸保	渡邉ちなみ	（渡邉ちなみ）
公明党稲沢市議団(2)	団長栃本敏子	（栃本敏子）	加藤孝秋
尾張新都クラブ(1)	野々部尚昭		

※常任委員会は改選前の4➡3委員会（総務、文教厚生、経済建設）に再編

■名誉県民顕彰式 15.09.11

県庁講堂でノーベル物理学賞を受賞された赤崎先生、天野先生の名誉県民顕彰式が行われ、豊田合成さんの関係で稲沢市役所ロビーに青色発光ダイオードが展示されている事などお話しさせて頂きました。

STEP21☆
鈴木純公式ホームページ
http://www.step21.net

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24　TEL 24-6600　FAX 23-0791

愛知県議会報告 J-PRESS

民主党愛知県議員団

責任者：鈴木純　名古屋市中区三の丸1－2
代表電話 052-961-2111　FAX052-961-3766

愛知県議会報告は民主党愛知県議員団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

全国都市緑化あいちフェア開催！

10月14日に閉会した愛知県議会9月定例会では、83億37百万余円の一般会計補正予算の予算関係が1件、県営名古屋空港の見学者受入拠点施設展示物整備基金の設置などの条例関係が7件、防災ヘリの買入や教育委員会委員の選任などその他議案が20件の合計28議案を可決・同意、難病対策の充実についての意見書などを採択しました。

補正予算の財源内訳は、国庫支出金約26億円(基金積み増し)、基金から繰入約13億円、県債約28億円、繰越金約16億円などです。

歳出の主な内容は、来年5月開催の伊勢志摩サミットの歓迎及び警備対策費約3億5千万円、大規模展示場の基本構想策定3千万円、地域医療介護総合確保基金関係約41億円、道路河川等の建設事業約37億円、プロフェッショナル人材戦略拠点に28百万円、インドにサポートデスクの設置など約5百万円、信号機のＬＥＤ化に約1億円などです。

開会初日には大村知事から台風18号による茨城県などの水害についてお見舞いの言葉がありました。愛知県警からも広域緊急援助隊・広域警察航空隊127名が派遣されました。一日も早い復旧と復興を願うばかりです。

愛知県議会議員（稲沢市選出）すずき純

あいちフェアの自治体コンテストで銅賞受賞の稲沢市の秋彩

同、高校生コンテストで奨励賞の稲沢高校の心安らぐ和風の庭

高齢化社会ではなく 健康長寿社会へ

シルバーウィークはお出掛けになられたでしょうか？新幹線が開業した金沢など多くの人で賑わったようです。稲沢市の百歳以上のご長寿の方は八十一人(内女性は七十一人)、愛知県は二千四百人を超えています。子ども達も希望を抱いて健やかに成長し明るく元気な健康長寿社会の一員になれるような地域を築いていきたいと考えます。

さて、劇場型となってしまった安保法案ですが平和の重みを大切に正々堂々憲法論議のもとサイレントマス(声無きに聞き、形無きに見る)に耳を傾けた新たな安全保障の確立を願います。

昨年末の市長選、衆院選、二月の知事選、四月の県議選に続く市議選とありがとうございました。謙虚に初心を忘れずに…**未来へつづくまちづくりへ**一生懸命働きます。

▲写真上は全国都市緑化あいちフェア～花と緑の夢あいち～開会式　右はHeart of JAPANのポロシャツを着てのSTEP21街宣活動

■重点事業等調査研究会

例年行われる民主党県議団の重点事業等調査研究会が8月4日から4日間にわたり各部局ごとに開催されました。ここでは、知事政策局と県民生活部並びに健康福祉部のヒアリング項目(抜粋)についてご報告します。

知事政策局・総務部

●まち・ひと・しごと創生に係る愛知県版「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定

昨年11月の「まち・ひと・しごと創生法」の公布・施行を受け、本年2月に「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」を、同4月に有識者や関係団体で構成する推進会議を設置。今秋に策定、シンポジウム開催予定。

【愛知県人口ビジョン案概要】

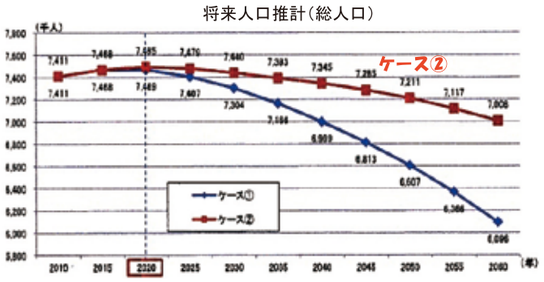
目的：創生法に基づき2060年に1億人程度を確保する国の長期ビジョンを勘案しつつ、目指すべき将来の方向や2060年までの人口の将来展望を提示する

(1) **本県人口の現状分析**：総人口は約745万5千人、高齢化率23.2%(全国26.0%)平均初婚年齢は夫30.8歳、妻28.9歳、30代前半の男性約2人に1人、女性約3人に1人が独身(2010年)3世帯以上同居世帯の割合5.9%(東京1.6%、大阪2.5%)等

(2) **人口の動向を踏まえた愛知の強みと課題**：大都市圏としては高い出生率(合計特殊出生率1.46全国平均1.42)を維持、多くの若者が大学進学時に転入　特に西三河地域で20～30歳代で男性に対し女性人口が少ない、若年層を中心に東京圏に対しては一貫して転出超過等

(3) **目指すべき方向と人口の将来展望**：若い世代の東京圏流入是正のため、出生率1.8を念頭に結婚・出産・子育ての希望実現へ日本一の産業県として人口流入のトレンドを維持、東京一極集中にSTOP

2060年時点に約700万人の人口が確保できる**ケース②**を活力を維持していく上での目安とする。



＜本県人口の長期的な見通し＞

〔前提条件〕
出生率：以下の２つのケースを想定
ケース①：出生率が現状程度で推移する場合
⇒ 2020年：1.48、2030年～：1.45～1.47※社人研の中位推計
ケース②：出生率が上昇する場合
⇒ 2030年までに1.8、2040年に2.07に回復※国の長期ビジョンと同値
純移動率：本県の過去20年（1990→2010年）の平均移動率で推移すると想定　※純移動率：人口に占める転入転出超過数の割合

【愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子案概要】

目的：創生法に基づき国の総合戦略を勘案しつつ、「愛知県人口ビジョン」で示した将来展望や方向性の実現に向けた今後5か年(2015～2019年度)の基本目標や取組む施策を提示する

(1) **基本的な考え方**：東京一極集中ストップ、日本の活力を取戻す核となる地域へ

(2) **重視すべき４つの視点**：産業を強くし働く場をつくる、地域の魅力を磨き上げ発信、結婚・出産・子育ての希望を叶える、活力ある地域をつくりバランスある発展を

(3) **6つの基本目標と施策**：次世代自動車等①しごとづくり、**"Heart"of JAPAN**に代表される②魅力づくり、国内外から人を呼び込む③人の流れづくり、女性の再就職支援等④結婚・出産・子育て環境づくり、誰もが社会の支え手として活躍する⑤暮らしの安心を支える環境づくり、バランスある発展を実現する⑥活力ある地域づくり

AICHI-NAGOYA
"Heart"of JAPAN
~Technology & Tradition

県民生活部・防災局

●あいちトリエンナーレ2016＆国民文化祭・あいち2016

あいちトリエンナーレ2016は2016(平成28)年8月11日～10月23日、国民文化祭・あいち2016(愛称：あいちものづくり王国ゆめづくり祭典)は同年10月29日～12月3日開催です。

虹のキャラヴァンサライ　あいちトリエンナーレ2016

あいちものづくり王国ゆめづくり祭典

健康福祉部・病院事業庁

●全国障害者芸術・文化祭あいち大会

全国障害者芸術・文化祭あいち大会(愛称：ゲイジュツのチカラ・あいち、**ブンぞー**は国民文化祭と同一キャラクター)はあいちトリエンナーレ2016、国民文化祭に続き同年12月9日～11日（美術・文芸作品展は12月3日～）開催です。

マスコットキャラクター　ブンぞー

■世界スカウトジャンボリー

44年ぶりに日本(山口市きらら浜)で開催された「第23回世界スカウトジャンボリー」は、世界150以上の国と地域から約34,000名以上のスカウトと指導者が参加、本県からは全国最多の約1,000名が参加しました。今回愛知連盟のゲストとして会場入り、尾張西地区協議会のスカウト達は英会話に苦戦しながらも積極的に交流するなど活動を見学し意見交換させて頂きました。多目的ドームを有する山口きらら博記念公園(80ha)や道の駅など広大な会場。本県には日本ジャンボリー(世界Jの1/2～2/3の規模)を開催する適地がないようですが隣県との共催も視野に、子どもの笑顔、青少年の健全育成のために前向きに考えます。

■連合愛知尾張南地協街頭活動など

10月から愛知県の最低賃金が20円引き上げられ820円になることをJR稲沢駅で広報。

小沢連区の夏まつりに県警マスコットのコノハ警部が消防団第1分団と共に登場。

■稲沢市議会議員選挙地域別当選者

定数が30から26に減員となる市議会議員選挙が9月13日告示、20日執行されました。現職26人、元職2人、新人8人の36人が立候補し激戦と言われましたが、投票率は前回を2.36ポイント下回った54.44%でした。トップは前回同様2,500票台、上位8人が2,000票を超える中、当選ラインは当初予測された1,500票前後となり25位が1,501票、当選最下位の26位が1,474票(前回30位1,073票)でした。当選者のうち現職は21人、元職1人、新人4人で現職の5人の方が落選した厳しい選挙戦でした。地区別では旧稲沢市内が改選前21人➡改選後16人と大幅の5減、候補者が9人と激戦となった祖父江は改選前同様6人を堅持、平和は1増の4人（合計4減で30→26に）。市民センター別では稲沢が2減の4人に、明治1減、千代田1減、大里西1減、平和1増です。

祖父江約２万２千人
⑨志智　央1期
⑬野村英治4期
⑲網倉信太郎3期
⑳吉川隆之２期（元）
㉒津田敏樹1期
㉕川合正剛4期

明治約１万４千人
⑥杉山茂和４期

遠藤市議

木全市議

稲沢約２万５千人
①野々部尚昭６期
⑧遠藤　明３期（民主）
⑭大津丈敏２期
㉒木全信明２期

小正約２万２千人
②星野俊次４期
⑪六鹿順二３期
㉑渡辺幸保７期（共産）

星野市議

下津約１万１千人
④朽本敏子４期（公明）
⑫東野靖道２期

大里東約１万１千人
⑤加藤孝秋２期（公明）
⑦加藤錠司郎４期
⑮長屋宗正４期

平和約１万３千人
⑯服部　猛４期
⑰渡邉ちなみ１期（共産）
㉔平野寛和３期
㉖出口勝実４期

千代田約８千人
⑱服部礼美香１期

大里西約１万２千人
③魚住　明３期
⑩木村喜信３期

魚住市議

凡例：地区数字は人口　○数字は当選順位　敬称略